

# i-ConCIM\_Kit

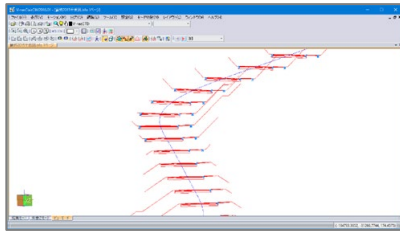
3D設計CAD V-nasClairシリーズ

i-ConCIM\_Kit (アイコンシムキット) [J-LandXML/IFC入出力] は、i-ConstructionとCIMのデータ交換ツールとしてJ-LandXML/IFCファイルの入出力、およびIFC属性の付与ができるV-nasClair (ヴィーナスクレア) のアドオン製品です。OCF「LandXMLに準じた3次元設計データ対応検定」に合格しています。

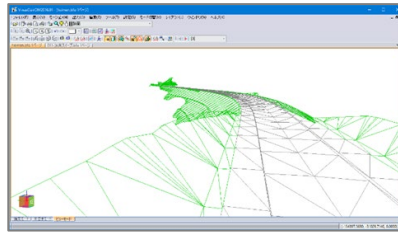
## 製品特長

### 1 | J-LandXML入出力

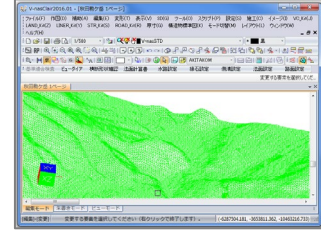
「LandXML1.2に準じた3次元設計データ交換標準(案) Ver.1.6」に準拠して作成された3次元設計データと現況地形データを読み込み、合成表示することが出来ます。また、起工測量で得られた新しい現況地形データを出力することも可能です。



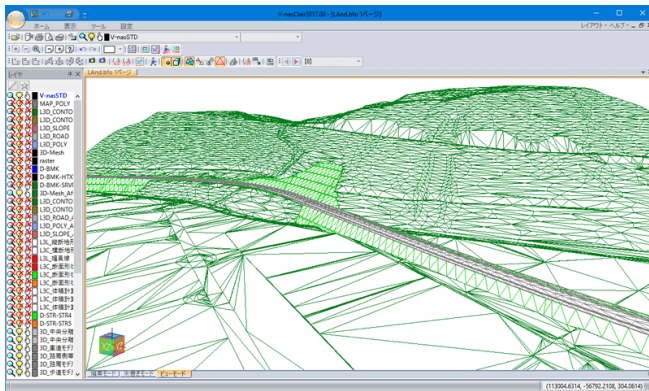
計画平面、縦横断



計画サーフェス(道路面/路床面/路面)



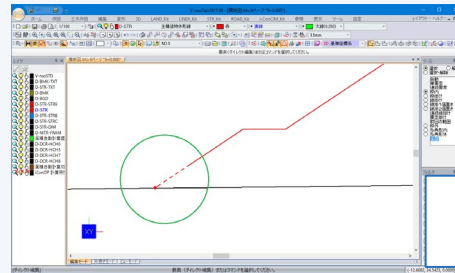
現況地形サーフェス



計画面と現況地形の合成表示 (道路土工、河川土工に対応)

#### ■ 法面自動延縮

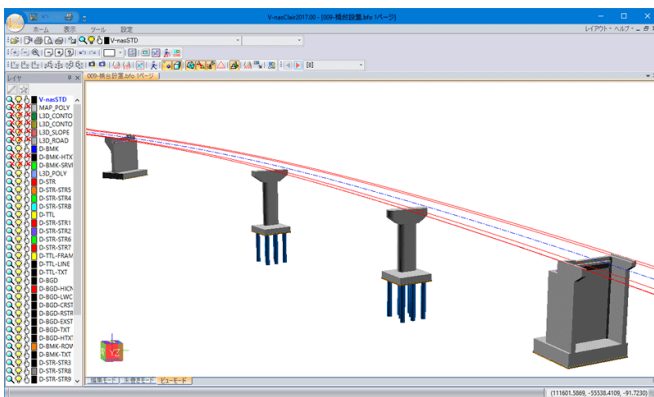
起工測量によって得られた現況地形データをインポートし、横断法面の自動延縮を行います。



現況線まで自動的に延縮

### 2 | IFC入出力

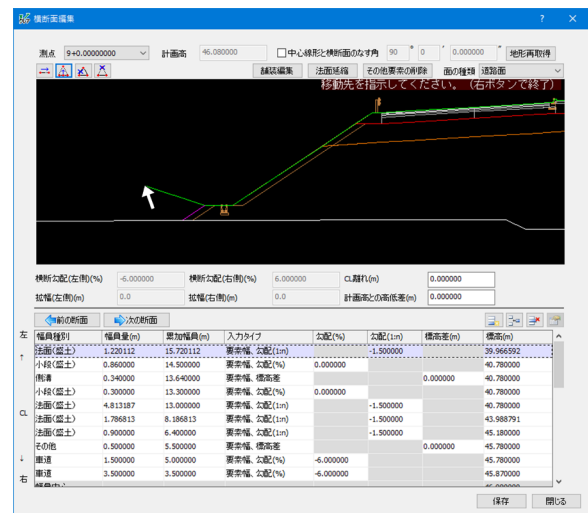
「BIM/CIM活用ガイドライン(案)」に準拠した「IFC」形式でのモデルデータ入出力が可能です。IFCファイルには属性も付与できます。



IFCによる3D構造物モデル交換

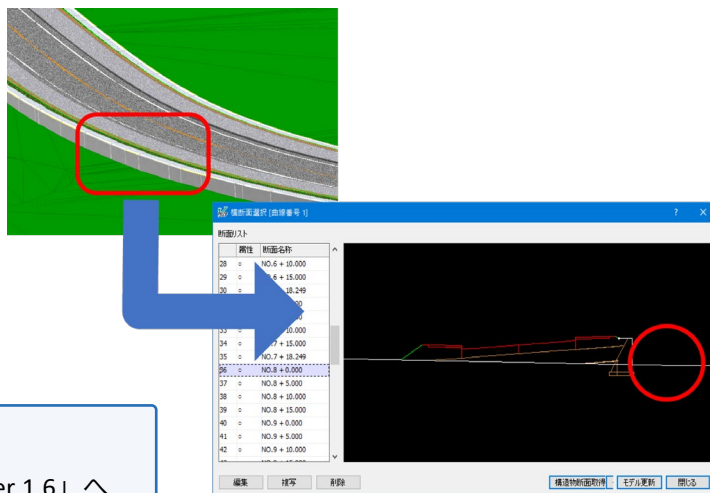
### 3 | 横断面編集機能を強化

各横断面を編集する機能について不便であった点について改善を行うと共に、従来の機能では数値を変更することでしか横断面形状を編集できませんでしたが、バージョンアップにより、ダイアログ上のビュー内において直観的な編集が行えるようになりました。



## 4 | 構造物断面取得機能を追加

構造物モデルを道路モデルに付随させるために新たに追加した際に本機能を使用することで、横断面に構造物モデルの断面を取り込ませることができます。これにより、出力するJ-LandXMLファイルに構造物を含めることができます。（この機能はROAD\_Kitで作成した道路モデルに追加されたWALL\_Kitの擁壁モデルにも有効です）。



### ■ J-LandXML 1.6対応

「J-LandXML1.2に準じた3次元データ交換標準（案）Ver.1.6」への対応を行いました。

## 5 | 適応基準

- 国土交通省 『BIM/CIM 活用ガイドライン(案)』 令和3年3月
- 国土交通省 『3次元モデル成果物作成要領(案)』 令和3年3月
- 国土交通省国土技術政策総合研究所  
『LandXML1.2に準じた3次元設計データ交換標準（案）Ver.1.6（略称：J-LandXML）』 令和6年4月
- 一般社団法人 building SMART Japan 『土木モデルビュー定義 2018』

▶ **OCF検定** | LandXMLに準じた3次元設計データ対応検定 (認証番号：17118030189)

## 動作環境

※必要メモリ等はシステム環境によって異なる場合がありますのでご注意ください。

|            |   |               |                     |
|------------|---|---------------|---------------------|
| <b>OS</b>  | Microsoft Windows 11,10 64bit<br>※Windows動作保証の最新情報は <a href="#">こちら</a> | <b>記憶装置</b>   | 10GB以上の空き容量 SSDを推奨  |
| <b>CPU</b> | OSのシステム要件を満たし、問題なく動作する環境  | <b>ディスプレイ</b> | 1920×1080以上が表示可能なもの |
| <b>メモリ</b> | OSのシステム要件を満たし、問題なく動作する環境  | <b>その他</b>    | 64bit版のみ対応          |